（別紙4（2））

事業所名 グループホーム ファミリーハウス 美原

目標達成計画

作成日： 令和 5年 11月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	現在コロナ過で運営推進会議開催中止、（書面報告のみ）その為、運営推進会議のメンバー、家族様はファミリーハウスの現状不透明な状況が続いている。	近日中に対面での運営推進会議を開催する。	会議開催に伴いコロナ、インフルエンザ等の感染対策を徹底する。	12ヶ月
2	10	現在の面会の取り決めは面会時間月曜日～日曜日の14時～16時 （10分） 月2回までなおかつ 2親等までである。利用者と家族が希薄にならないよう考えていかなければならない。	利用者と家族との繋がりを深めていく。	月1回以上生き生きとした写真を家族に送る。 面会制限の緩和。	6ヶ月
3		重度化や終末期による施設の方針は契約時に説明し同意得、署名捺印頂いているが、いざ退所となれば家族の不安は大きい。	重度化し、終の棲家移行時の家族への不安材料を払拭する。	今後利用者が重度化する前段階に於いて、書面にて案内する。 わかりやすいようにマニュアル化する。 家族の希望があれば見学等の段取り行う。 同法人だけではなく他施設との繋がりも強くする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。